

～認知症は、早期発見・早期対応が大切～

認知症初期集中支援チームが支援します。

認知症初期集中支援チームとは？

認知症または認知症の疑いのある方やそのご家族のご自宅を訪問し、必要に応じて認知症に関する情報提供や医療機関の受診・介護保険の説明、心理的サポートやこれからの生活について助言などを行います。

支援チームの構成

支援チームは、市内の認知症サポート医と地域包括支援センターの医療や介護・福祉の専門職（社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員）で構成されています

対象となる方は？

40歳以上で、自宅で生活をしており、認知症状などでお困りの方です。

例えば…

認知症の症状が強く、
介護に困っています

病院受診を拒否して
困っています

認知症の治療を中断
している

介護サービスを利用
したいけど、できない



まずはご相談してください！

- ご家族やご本人のほか、ご近所の方やケアマネジャー、かかりつけ医など医療・介護の関係者からの相談も受け付けています。
- 訪問にあたっては、事前に相談・打ち合わせを行い、本人の尊厳に十分に配慮いたします。



相談先：羽咋市地域包括支援センター（羽咋市役所 地域包括ケア推進室内）
電話 22-0202 FAX 22-3995